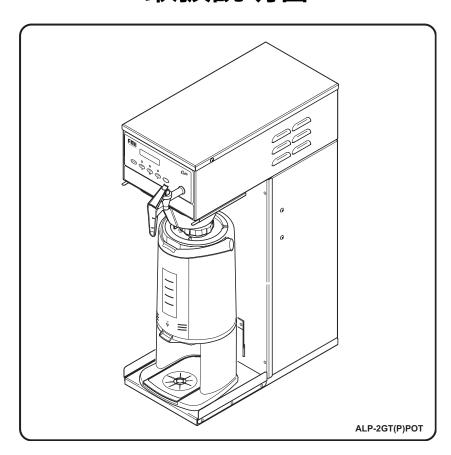


小型ブルーワー【カーティス】ALP-2GT(P)POT(業務用)



取扱説明書



- ●このたびは、当社の小型ブルーワー【カーティス】をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- ●この商品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- ●お読みになったあとは、必ずいつも手元においてご使用ください。
- ●保証書は、この取扱説明書の最終ページに記載されております。必ず「お買上げ日・お買上げ店名」等の記入をお確かめください。

保証書付

目 次

安全上のご注意	1
仕様	8
各部の名称	9
オプション	9
操作スイッチパネル	10
操作のしかた	11
お手入れについて	16
毎日の洗浄・清掃	16
1ヵ月に1回の洗浄・清掃	17
プログラムの設定変更について	18
操作スイッチパネルについて	18
プログラムモードの概要	19
コーヒーの抽出量変更 [ユリョウセッテイ - シュドウ](BREW スイッチ押し)	24
コーヒーの抽出量変更 [ユリョウセッテイ - ジカン](抽出時間を入力する)	26
蒸らし時間の選択 [ムラシジカン セッテイ]	28
抽出スケジュールの選択 [チュウシュツ スケジュール]	30
抽出後の後垂れ時間設定 [アトダレジカン セッテイ]	32
温水タンクの温度設定 [オンド セッテイ]	34
パスワードの変更 [パスワード ヘンコウ]	36
据え付けかた	38
据え付け前の準備	38
据え付け	39
据え付け後の動作確認	41
故障の診断と手当	42
商品保証書	45

安全上のご注意

- ●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

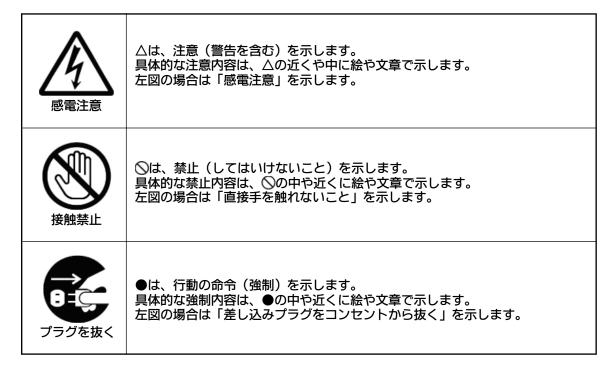
表示と意味は次のようになっています。

注意喚起シンボルとシグナル表示の例

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示します。
▲注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生 が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例



⚠ 警告

● 据付工事は、お買上げ店または専門業者に依頼すること

ご自分で据付けをされ不備があると、感電、火災の原因になります。



専門業者

● アース工事を必ずおこなうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 (電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼 してください。)



● 本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、 それと同等の設備に直接接続すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足 配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

● 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施 工し、必ず専用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、感電、火災の原因に なります。



電気工事

● 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。



屋外禁止

● 湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



湿気禁止

■本体に直接水をかけないこと

ショート、感電、錆、故障の原因になります。



水掛け禁止

● 電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、 挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因にな ります。



⚠ 警

●電源プラグを使用している場合は、刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタのないように刃の根元まで 確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因に なります。



●漏電遮断器または、サーキットブレーカーが『OFF(切)』に作 動した場合には、お買上げ店に連絡すること

無理にレバーを『ON(入)』にすると、感電や火災の原因になります。



● 機械内部の電気装置や配線にさわらないこと

感電する恐れがあります。



●濡れた手で電源プラグなどの電気部品に触れたり、本体のスイッチ を操作しないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

● 異常時は、本体のスイッチを切り、電源プラグを抜くか、本機専用 電源を『OFF(切)』にしてすぐにお買上げ店へ連絡すること

異常のまま使用を続けると感電、火災の原因になります。



専用電源切

● お使いのガス器具がある場合、ガス器具などからガスが漏れていた ら、ガスの元栓を閉めて、窓をあけて換気すること

引火爆発し危険です。



ガス栓閉

● 熱湯ノズルの金属部分に直接触れないこと

やけどの原因になります。



● 操作スイッチ(シートタイプ)は、先のとがったもので押さないこ

破損による感電、漏電の原因になります。



⚠ 警告

● 限度を超える量で抽出をおこなわないこと

ペーパーフィルター上端からコーヒーやコーヒー粉が溢れることがあり、床や周囲を濡らしたり、やけどをする恐れがあります。また感電、漏電、故障の原因になります。



● 修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理はおこなわないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると感電、火災など の原因になります。



● 改造は絶対におこなわないこと

改造をされると、感電、火災の原因になります。



改造禁止

● 移設は専門業者か、お買上げ店に連絡すること

据え付け不備があると、感電、火災の原因になります。



専門業者

● 廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、幼児などがケガをする原因になります。



専門業者

注意

●丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になりま



水平据付

●本機の上に重量物や、水を入れた容器を置かないこと

落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、 漏電の原因になります。



●本機の周囲は、壁および物から100mm以上空けること

熱がこもると電気部品に影響をおよぼし、火災の原因になります。



周囲空ける

● 熱器具を乗せたり、熱器具を周囲に置いたりしないこと

熱でプラスチックが溶けたりして危険です。



熱器具禁止

●水をこぼしてもよい所に据え付けること

使用中にコーヒーや湯などが周囲に飛び散ることがありますので、 濡れると不都合な所では、防水処置をしてください。



防水処置

● 凍結の恐れのある場所へは据え付けないこと

機械の故障の原因、および給水管の破裂から浸水し、周囲を濡らす 原因になります。



● 給水に使用する水は、必ず飲料水を使用すること

他の水は、健康障害の原因になります。



● 水道圧力は、流れている状態でO. 1 MPa 以上で使用すること

水圧が低いと、機械は正常に動作しません。O. 1 MPa 以下の場合は、 お買上げ店にご相談ください。



注意

● 可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないこと 発火の原因になります。



可燃物禁止

●製品にもたれたり、乗ったりしないこと

やけどや製品転倒によるケガの原因になります。



● ファンネルの中には、コーヒー粉以外のものは入れないこと

本機は、コーヒー抽出を目的として作られています。それ以外の用 途には使用しないでください。



コーヒー粉

● 一日の営業終了後は、必ず接液部を洗浄すること

洗浄しないと、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



洗浄

●清掃するときや点検のときは、必ず本体のスイッチを切って機械を 止め、電源プラグを抜くか本機専用電源を『OFF(切)』にする こと 感電したり、やけどの原因になります。



専用電源切

● 電源プラグを使用の場合は、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。



●洗剤を使った後は、洗剤成分を十分に洗い流すこと

洗剤成分が残っていると、健康障害の原因になります。



洗い流す

● 断水のときは、専用電源を切り、水道栓を閉めること

開けておくと通水時"赤水"が発生し、不衛生な水が機械に給水されます。



- 6 -

⚠ 注 意

●断水後や定休日明けの使用前には、必ず機械内部の水を入れ替えること

水の腐敗から、健康障害の原因になります。



● 一週間以上ご使用にならない場合は、安全のため本体の電源スイッチを切って、本機専用電源も『OFF(切)』にし、電源プラグを使用の場合は電源プラグを抜くこと電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因に



● 漏電遮断器は月に1回動作確認すること

なります。

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。



動作点検

● このお使いになっている商品を転売したり、譲渡されるときには、 新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この 取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること



テープ止め

仕様

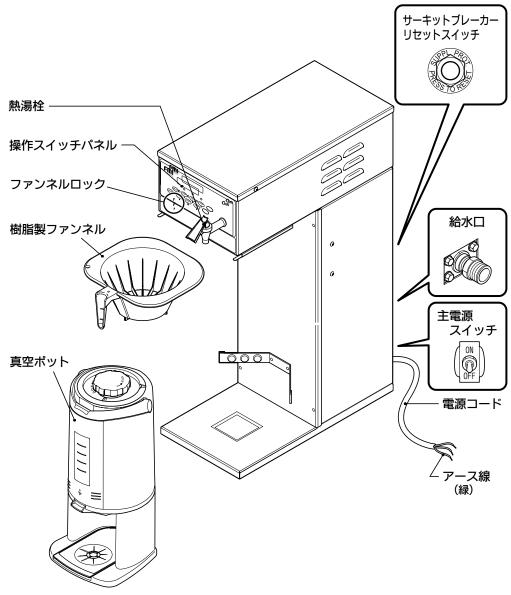
딞	占 名	小型ブルーワー【カーティス】	
型	式	ALP-2GT(P)POT	
外	、形 寸 法	幅 235・奥行 520・高さ 745mm (突起物を含む 奥行 555mm)	
電	源	単相 200V 50/60Hz	
電	流	18.5A	
消	1 費 電 力	3.7kW	
ドリップ抽出能力 25L/h		25L/h	
熱 湯 取 出 量 25 L / h		25L/h	
温水タンク容量 6.0 L		6. OL	
温水タンクヒーター 3.6kW		3.6kW	
紿	计 水 口	R1/2	
材	本 体	ステンレス	
質	ファンネル	プラスチック	
質	量	本体:1 4kg、真空ポット:2. 2kg	
電	電源コード 2mm² 3心 長さ:2.5m 外径φ11mm		

※上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

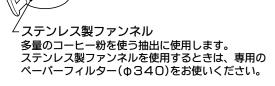
付属品	・真空ポット(象印社製 SY-AH25-BA、容量 2.5L) ·············· 1個 ・樹脂製ファンネル ····································
オプション	・ステンレス製ファンネル(ネット付)
配管付属品	・減圧弁(150kPa)
別 売 品	・浄水器ヘッド ・浄水器カートリッジ ・ステンレスフレキシブルホース(1.5m)

各部の名称

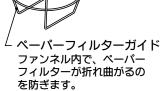
●本機は、コーヒーの抽出をおこなう機械です



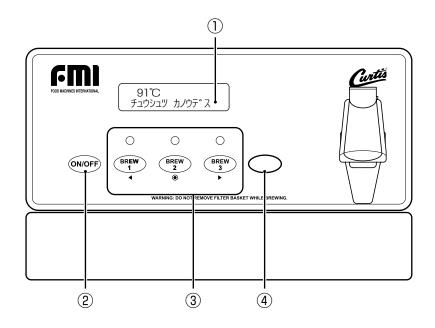
オプション



ネット



操作スイッチパネル



①ディスプレイ……機械の状態(抽出中、待機中、給水中)や温水タンクの温度、 抽出の残り時間などを表示します。

②ON/OFFスイッチ···········本機の電源をON/OFFします。

③BREWスイッチ···········コーヒーの抽出をおこないます。

④シフトスイッチ……プログラムモードに入るときに使用します。

操作のしかた

ご使用前の準備をする

- 真空ポットとファンネルを洗浄してください。
 16ページ参照
- 2. 水道栓と浄水器の栓が開いていることを確認してください。

電源を入れる

1. 空のファンネルと真空ポットを本体にセットしてください。

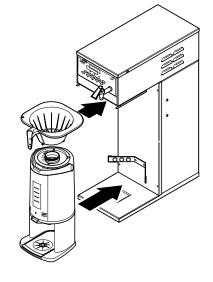
お願い

・真空ポットは、せんキャップを取り外してから本体にセットしてください。

せんキャップを付けたまま抽出し ますと、コーヒーが真空ポットに 入らず、床や周囲を濡らし、汚れ ます。



2. 本体背面の主電源スイッチを「ON(入)」にしてください。 ディスプレイに『CURTIS』と表示されます。





- 操作パネルのON/OFFスイッチ®®を「ON (入)」にしてください。
 - ディスプレイに『<ALP-2GT(P)POT>』の文字 が数秒間表示されます。
 - 2) 内部の温水タンクに給水が始まります。
 - 3) 給水が完了すると、温水タンクの昇温がはじまります。 温水タンクの温度が目標温度に達すると昇温は完了です。 給水と昇温にかかる時間は、約10分です。
 - 本体外装は高温になるため触らないでください。
 - 昇温の時間は目安です。水道水の温度や室温により多少前後します。



<ALP-2GT(P)POT > ソフトウェア Rev.C 4) 温水タンクの昇温が完了しますと、ディスプレイの表示は『チュウシュツ カノウデス』に替わります。

91℃ チュウシュツ カ*ノ*ウテ゛ス

温水タンクへの給水が完了していないときは ディスプレイに『キュウスイチュウ』と表示さ れます。

キュウスイチュウ

温水タンクの昇温が設定温度に達していないときは『ショウオンチュウ』と表示されます。

ショウオンチュウ

ディスプレイの表示が『チュウシュツ カノウデス』と表示されるまで待ってください。

コーヒーを抽出する

- 1. コーヒーを抽出する前に真空ポット内を温めてください。
 - ファンネルが本体にセットされているか確認してください。
 ファンネルをセットしていないと熱湯が飛び散って危険です。
 - 2) いずれかのBREWスイッチを押して、熱湯を 真空ポット内に抽出してください。

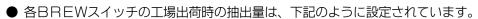


- 2. コーヒー粉をセットしてください。
 - 1)ペーパーフィルターにコーヒー粉を入れてください。
 - コーヒー粉量の目安は、1000mLのコーヒー

に対して約50g/Lです。

コーヒー粉のメッシュ、種類、味の好みに応じ て増減してください。

コーヒー粉のメッシュは、中挽きが適当です。



BREW1 → 約1800mL

BREW2 → 約1000mL

BREW3 → 約1800mL

● 1回の抽出で使用できるコーヒー粉量の限度は、約120g(ステンレス製ファンネルは約220g)です。

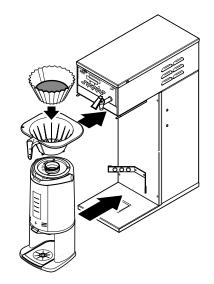
⚠警告



・限度を超える量で抽出をおこなわないでください。

ペーパーフィルター上端からコーヒーやコーヒー粉が溢れることがあり、床や周囲を濡らしたり、やけどをする恐れがあります。また感電、漏電、故障の原因になります。

- 2) 本体からファンネルを抜き取って、コーヒー粉 を入れたペーパーフィルターをセットしてくだ さい。
- ペーパーフィルター内のコーヒー粉が平らになるようにファンネルを軽く左右にゆすってください。
- 4) ファンネルを本体にセットしてください。



3. 真空ポット内を温めておいた熱湯を捨ててください。

お願い

・コーヒー抽出の前に真空ポット内の熱湯を捨て ることを忘れないでください。

真空ポットに付属の取扱説明書を参照し、真空ポット 内の熱湯を完全に捨ててください。

- 4. コーヒーを抽出してください。
 - 1) BREWスイッチを押してください。 ディスプレイに『チュウシュツ カノウデス』 が表示されている場合は、BREWスイッチを 押すと、すぐに抽出を開始します。

『ショウオンチュウ』と表示されている場合は、 設定温度到達後に抽出を開始します。

2) コーヒーの抽出が始まります。 ディスプレイに抽出時間が表示され、カウント ダウンします。 このとき、ディスプレイのバックライトが点滅 します。

メモ

抽出時間表示は、蒸らし時間や休止時間、後垂れ時間を含みます。



2:55 チュウシュツチュウ 3) ディスプレイの抽出時間が『O』になると、「ピッ」 とブザーが鳴って抽出動作が終了し、『チュウ シュツ カンリョウデス』の文字が数秒間表示 されます。

チュウシュツ カンリョウテ゛ス

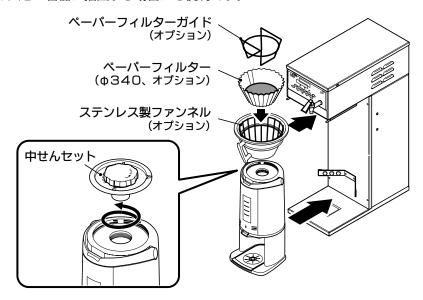
その後、ディスプレイの表示が『ショウオンチュウ』または『チュウシュツ カノウデス』に替わります。

91℃ チュウシュツ カノウテ゛ス

※コーヒーの抽出を途中で止める場合は、ON / OFFスイッチ®・を押してください。

ステンレス製ファンネル (オプション)について

ステンレス製ファンネルは、付属のファンネルよりコーヒー粉が多く入るため、濃いめのコーヒーを抽出するのにお使いいただくと便利です。また、付属の真空ポット以外で容量の大きい容器に抽出する場合にも便利です。



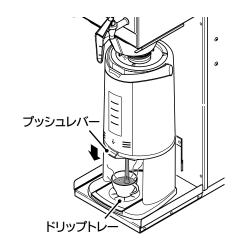
- ステンレス製ファンネルを使ってコーヒーを抽出する場合は、オプションのペーパーフィルター(Φ340)を使用してください。
- オプションのペーパーフィルターガイドをご使用いただくと、ペーパーフィルター の折れ曲がりを防ぐことができます。
- ステンレス製ファンネルを使ってコーヒーを抽出する際、真空ポットは中せんセットを取り外して本体にセットしてください。 真空ポットの中せんセットが付いたままですと、ステンレス製ファンネルまたは真空ポットが正しく本体にセットできません。

コーヒーを取り出す

- 1. 真空ポットのドリップトレーの中央にカップなどの容器を置いてください。
- 2. 真空ポットのプッシュレバーを押してコーヒーを取り出してください。

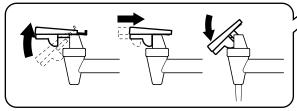
お願い

・真空ポットの詳細については、真空ポットに付属の 取扱説明書を参照してください。



熱湯を取り出す

- 1. 熱湯栓の下に容器などを用意してください。
- 2. 熱湯を取り出してください。
 - 1) 熱湯栓レバーを水平にしてください。
 - 2) 熱湯栓レバーを押し込んでから、下側へ倒して ください。





3. 適量の熱湯が出たらレバーを戻してください。

電源を切る

ご使用後は、ON/OFFスイッチ(work)を「OFF(切)」にしてください。



- 2. 本体背面の主電源スイッチを「OFF(切)」にしてください。
- 洗浄と清掃をおこなってください。
 16ページ参照



お手入れについて

【いつも清潔にご使用いただくために、作業終了後は各部を洗浄、清掃してください。】

毎日の洗浄・清掃

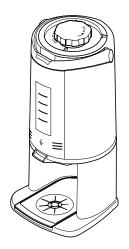
- 1. ファンネルを洗浄してください。
 - 1) コーヒーのカスを捨ててください。
 - 2) ファンネルを、食器用中性洗剤を入れた水また はぬるま湯で洗ってください。
 - 3) 水ですすいで洗剤成分を完全に洗い流してく ださい。
 - 4) 乾いた布で水分を拭き取ってください。



2. 真空ポットを洗浄してください。

お願い

・真空ポットは、真空ポットに付属の取扱説明書 に従ってお手入れしてください。



3. 本体を清掃してください。

八警告



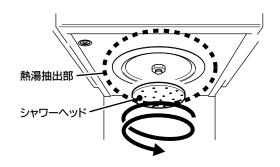
・本体に直接水をかけないでください。漏電、ショート、感電、錆、故障の原因になります。

水掛け禁止

- 1)中性洗剤を使用し、柔らかい布で拭いてください。
- 2) 洗剤成分が残らないよう、きれいな水でしぼった布で拭き取ってください。

1ヵ月に1回の洗浄・清掃

- 1. 熱湯抽出部の洗浄と清掃をおこなってください。
 - 1)熱湯抽出部からシャワーヘッドを取り外してください。
 - 2) 熱湯抽出部と周囲を、食器用中性洗剤を入れた水(またはお湯)を含ませた布などで拭いてください。
 - 3) きれいな水でしぼった布で洗剤成分を完全に拭き取ってください。
 - 4) 乾いた布で水分を拭き取ってください。
 - 5) シャワーヘッドを、食器用中性洗剤を入れた水 またはお湯で洗ってください。
 - 6)水ですすいで洗剤成分を完全に洗い流してください。
 - 7) 乾いた布で水分を拭き取ってください。
 - 8) シャワーヘッドを熱湯抽出部に取り付けてください。



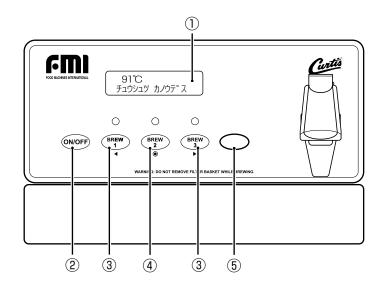


プログラムの設定変更について

【ここでは、本機のプログラムの設定についてご説明します。コーヒー抽出時のお湯の温度、 コーヒー抽出量などのプログラム設定を変更することができます。】

操作スイッチパネルについて

プログラムの設定変更をおこなう場合、操作スイッチパネルの各スイッチ、ディスプレイのはたらきは下記のようになります。



①ディスプレイ………各プログラムモード、設定内容を表示します。

②ON/OFFスイッチ…プログラムモードに入る際に使用します。

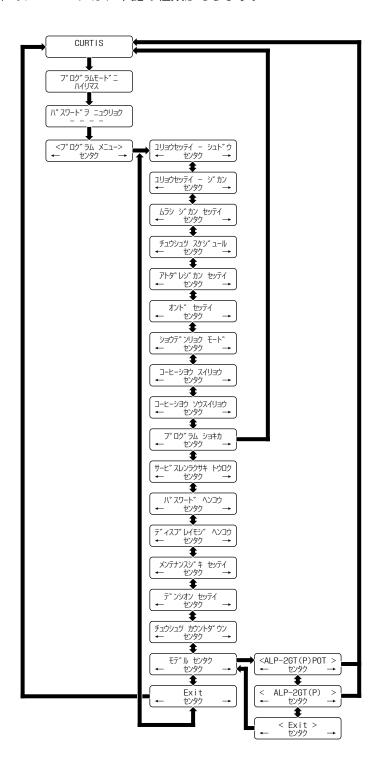
③「◀」、「▶」スイッチ …メニューなどの選択と、数値の変更をおこないます。

④「●」スイッチ ……決定または登録するときに使用します。

⑤シフトスイッチ ………プログラムモードに入る際に使用します。

プログラムモードの概要

プログラムモードのメニューには、下記の種類があります。



プログラムモード

プログラムメニューでは、下記のことが設定できます。

メニュー	内容	設定/選択値
ユリョウセッテイ - シュト゛ウ	コーヒーの抽出量変更	9分59秒まで設定可能
→ 24 ページ	実際にお湯を出して、お湯を出している時間 を抽出量として設定する。	
ュリョウセッテイ - ジカン → 26 ページ	コーヒーの抽出量変更 抽出時間を入力して、抽出量を設定する。	9分59秒まで設定可能
ムラシシ゛カン セッテイ	蒸らし時間の選択	Off:機能を使用しない。
→ 28 ページ	※『チュウシュツ スケジュール』の設定が「Off」になっていないと機能しません。	10s On/10s Off: 10 秒間給湯し、10 秒間蒸ら しをおこなったあと、残りの時 間分の給湯をおこなう。
		20s On/20s Off: 20 秒間給湯し、20 秒間蒸ら しをおこなったあと、残りの時 間分の給湯をおこなう。
		30s On/30s Off: 30 秒間給湯し、30 秒間蒸ら しをおこなったあと、残りの時 間分の給湯をおこなう。
		40s On/40s Off: 40 秒間給湯し、40 秒間蒸ら しをおこなったあと、残りの時 間分の給湯をおこなう。
		50s On/50s Off: 50 秒間給湯し、50 秒間蒸ら しをおこなったあと、残りの時 間分の給湯をおこなう。
		60s On/60s Off: 60 秒間給湯し、60 秒間蒸ら しをおこなったあと、残りの時 間分の給湯をおこなう。

メニュー	内容	設定/選択値
チュウシュツ スケシ゛ュール	抽出スケジュールの選択	スケシ゛ュール <off>:</off>
→ 30 ページ	 ※『Off』以外を選択すると『ムラシジカン セッテイ』	機能を使用しない。
	は無効になります。	スケジュール <a>: 10 秒間給湯し、5 秒間休止する動作を4回繰り返したあと、残りの時間分の給湯をおこなう。
		スケジュール : 60 秒間給湯し、そのあと 5 秒間 休止し 10 秒間給湯する動作を3 回繰り返したあと、残りの時間分 の給湯をおこなう。
		スケジュール <c>: 25 秒間給湯し、10 秒間休止する 動作を5 回繰り返したあと、残り の時間分の給湯をおこなう。</c>
		スケジュール <d>: 設定した時間給湯し、設定した時間休止、設定した回数繰り返したのと、残りの時間分の給湯をおこなう。</d>
		- クリカエシ カイスウ : 繰り返し回数 (1~20 回)
		- キュウトウ ジカン: 給湯時間 (5~150 秒間、5 秒刻み)
		- キュウシ ジ カン : 休止時間 (5~150 秒間、5 秒刻み)
		- クリカエシ カイスウ: 分割給湯番号表示 (1~8)
		- キュウトウ ジ カン : 給湯時間 (0~150 秒間、1 秒刻み) - キュウシ ジ カン :
		- キュラケッカン: 休止時間 (0~150 秒間、1 秒刻み)
アトタ゛レシ゛カン セッテイ	 コーヒー抽出後の後垂れ時間設定	設定範囲:
→ 32 ページ	シャワーヘッドからの給湯終了後の後垂れ時間を設定する。	Off、5 秒~5 分 (5 秒刻み)
オント゛セッテイ → 34 ページ	温水タンクの温度設定	設定範囲: 80~94℃(1℃刻み)
L	1	ı

メニュー	内容	設定/選択値
ショウテ゛ンリョク モート゛	省電力待機モードの設定 最後にコーヒーを抽出した時点から4時間 経過すると、省電力待機モードになる。 ディスプレイは『ショウデンリョウ モード』が表示 され画面のバックライトが消える。 解除するには、ON/OFF スイッチを押す。	Off: 省電力待機モードを使用しない。 On: 最後にコーヒーを抽出した時点から4時間経過すると、温水タンクの運転を停止する。 On-60℃: 最後にコーヒーを抽出した時点から4時間経過すると、温水タンクを60℃に保つ。
コーヒーショウ スイリョウ	前回リセットしてから現在までの総抽出量(単位:リットル)の表示 『プヴ 弘 泊劫』ではリセットできません。	リセットする場合は、「 ● 」スイッチを押す。
コーヒーショウ ソウスイリョウ	総抽出量 (単位:リットル)を5秒間表示 リセットはできません。	
プ゚ロケ゛ラム ショキカ	変更したパラメーター値を初期化	Yes(初期化する)/No
(※通常は操作しないで ください。)	初期化をおこなうと、電源は自動的に 「OFF(切)」になります。	
サーヒ゛スレンラクサキ トウロク	サービスコールの電話番号の登録 エラー発生時にエラーメッセージとともに 表示される電話番号を設定する。	工場出荷時: 000(000)0000x
パ スワード ヘンコウ → 36 ページ	パスワードの変更 プログラムモードに入るためのパスワー ドを変更する。	工場出荷時: 1-2-3-4
デ゛ィスプ゜レイモシ゛ ヘンコウ	バナーネームの表示設定 ディスプレイに表示される文字を設定す る。	工場出荷時: CURTIS
メンテナンスシ゛キ セッテイ	メンテナンスの時期(抽出量)を設定 ※単位:L(リットル) 設定した抽出量に到達すると『メンテナンスジキ デス』と表示される。	設定範囲: Off、100~25000L (100L 刻み)
テ゛ンシオン セッテイ	操作スイッチを押したとき、およびアラー ム時の音の設定	On/Off
チュウシュツ カウントタ゛ウン	抽出時間のカウントダウン表示	On/Off

メニュー	内容	設定/選択値
モデ*ル センタク →下記の表参照	機種を選択	再設定すると、パラメーター値 が初期化し、電源が自動的に 「OFF(切)」になる。
Exit	プログラムモードから出る。	

モデル センタク

お願い

・『プログラム ショキカ』を実行しない限り、このメニューに入らないでください。

メニュー	内容	設定/選択値
< ALP-2GT(P) >	ALP-2GT(P) デカンタタイプの場合 に設定	_
< ALP-2GT(P)POT >	ALP-2GT(P)POT ポットタイプの場合に設定	_
< Exit >	メニューから出る。	_

コーヒーの抽出量変更 [ユリョウセッティ - シュドウ] (BREW スイッチ押し)

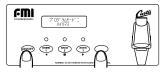
「BREW」スイッチに設定されているコーヒー 抽出に必要な熱湯の量を変更します。 任意の量の熱湯を出して、出た時間(量)を 抽出量として変更します。

お願い

- ・必ずファンネルと真空ポットをセットしてか ら操作してください。
 - **1**「ON/OFF」スイッチを押して電源を切ってください。



2シフトスイッチを押したまま「ON/OFF」スイッチを長押ししてください。

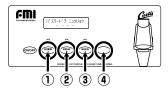


フ゜ロク゛ラムモート゛ニ ハイリマス

●下の画面の表示がでるまで押してください。

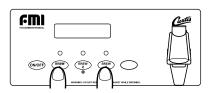
ハ゜スワート゛ヲ ニュウリヨク

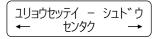
- **3**パスワードを入力します。 図のように①→②→③→④の順番で スイッチを押してください。
- ●工場出荷時のパスワードは①②③④です。



4プログラムモードの画面が表示されます。

<7° □5" ¬5\ X=1-> ← センタク → **1**「◀」または「▶」スイッチを押して 『ユリョウセッテイ‐シュドウ』を選び、「**⊙**」スイッ チで決定してください。



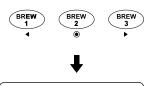






チュウシュツホ゛タンヲ センタクシテクタ゛サイ

- **2**いずれかの「BREW」スイッチを選択してください。
- ●選択されたスイッチのランプが点灯します。



BREWホ タンヲオス 0:00 チュウシュツスタート Time

- **3** 選択した「BREW」スイッチを押して 抽出をはじめてください。
- ●「BREW」スイッチを押してください。



●時間のカウントが始まります。

BREWホ゛タンヲオズ 0:01 ↑ チュウシュツストッフ ・ Time ↑

- 4 任意の量がでたら抽出を止めてください。
- ●再び「BREW」スイッチを押して記録して ください。



9בלעפבל 1:30 Time

- 5元の画面に戻りってください。
- ①「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。

Exit

← センタク →

②「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「●」スイッチで決定してください。

> 91℃ チュウシュツ カノウテ゛ス

●抽出時間(量)の確認方法

記録された抽出時間のデータを確認するには、『コリョウセッティ‐シュドウ』ではなくプログラムメニューの『コリョウセッティ-ジカン』で確認してください。

『ユリョウセッテイ - シュドウ』に入ってしまうとデータを入力し直すことになるので注意が必要です。

データを失うことを避けるために抽出時間 は、メモに取って記録しておくことをお勧 めします。

もし、誤ってこのモードに入った場合は「ON/OFF」スイッチ®®である『OFF(切)』にしてください。

●抽出時間の最大値について

抽出時間は最大で 9:59 (9 分 59 秒) まで設定できます。真空ポットからコーヒーがあふれないように抽出時間を設定してください。

コーヒーの抽出量変更[ユリョウセッテイ-ジカン](抽出時間を入力する)

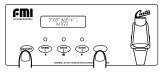
「BREW」スイッチに設定されているコーヒー 抽出に必要な熱湯の量を変更します。 任意の量の熱湯を出す時間(量)を入力して 変更します。

お願い

- ・必ずファンネルと真空ポットをセットしてか ら操作してください。
 - **1**「ON/OFF」スイッチを押して電源を切ってください。



2シフトスイッチを押したまま「ON/OFF」スイッチを長押ししてください。

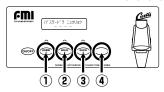


プログラムモードニ ハイリマス

●下の画面の表示がでるまで押してください。

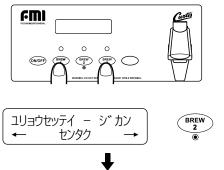
ハ゜スワート゛ヲ ニュウリヨク

- **3**パスワードを入力します。 図のように①→②→③→④の順番で スイッチを押してください。
- ●工場出荷時のパスワードは①②③④です。



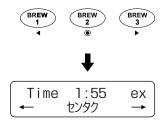
4プログラムモードの画面が表示されます。

<7° □2° ¬5\ X=2-> ← センタク → **1** 「◀」または「▶」スイッチを押して 『ユリョウセッテイ‐ジカン』を選び、「**⑤**」スイッ チで決定してください。

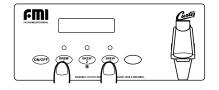


チュウシュツホ ・タンヲ センタクシテクタ ・サイ

- **2**いずれかの「BREW」スイッチを選択してください。
- ●選択されたスイッチのランプが点灯します。



3「◀」または「▶」スイッチを押して変更する分または秒を選んでください。



●選択されたところは、点滅します。



4 「**③**」スイッチを押すごとに数値が変わります(増える方向にのみ進みます)。





5 設定が終わりましたら「ex」を選択し、「**○**」スイッチを押して決定してください。

『ユリョウセッティ-ダカン』の画面に戻ります。







ユリョウセッテイ - シ゛カン ← センタク →

- 6元の画面に戻ってください。
- ①「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。



②「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「●」スイッチで決定してください。

> 91℃ チュウシュツ カ*ノ*ウテ゛ス

●抽出時間(量)の確認方法

記録された抽出時間のデータを確認するには、『コリョウセッテイ‐シュドウ』ではなくプログラムメニューの『コリョウセッテイ‐ジカン』で確認してください。

『ユリョウセッテイ‐シュドウ』に入ってしまうとデータを入力し直すことになるので注意が必要です。

データを失うことを避けるために抽出時間 は、メモに取って記録しておくことをお勧 めします。

もし、誤ってこのモードに入った場合は「ON/OFF」スイッチ®®である。『OFF(切)』にしてください。

●給湯速度

シャワーヘッドから出るお湯の速度は、約 16cc/ 秒です。

●抽出時間の最大値について

抽出時間は最大で 9:59 (9分 59秒) まで設定できます。真空ポットからコーヒーがあふれないように抽出時間を設定してください。

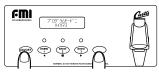
蒸らし時間の選択[ムラシジカン セッテイ]

7種類の蒸らし時間を適切なものから選択して設定できます。

- ※ この設定をおこなう場合、『チュウシュツ スケジュール』の設定が「Off」になっていないと機能しません。
 - (30ページ参照)
 - **1**「ON/OFF」スイッチを押して電源を切ってください。



2シフトスイッチを押したまま「ON/OFF」スイッチを長押ししてください。

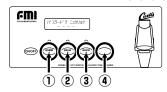


フ゜ロク゛ラムモート゛ニ ハイリマス

●下の画面の表示がでるまで押してください。

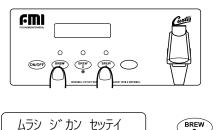
ハ゜スワート゛ヲ ニュウリヨク

- **3**パスワードを入力します。 図のように①→②→③→④の順番で スイッチを押してください。
- ●工場出荷時のパスワードは①②③④です。



4プログラムモードの画面が表示されます。

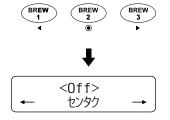
<7° □2° ¬5\ X=2-> ← センタク → **1** 「◀」または「▶」スイッチを押して 『ムラシ ジカン セッテイ』を選び、「**⊙**」スイッ チで決定してください。



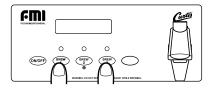


チュウシュツホ゛タンヲ センタクシテクタ゛サイ

- **2**いずれかの「BREW」スイッチを選択してください。
- ●選択されたスイッチのランプが点灯してください。

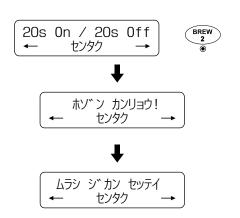


3 [◀] または 「▶] スイッチを押して蒸らし時間を選んでください。



●蒸らし時間は、7種類あります。右の一覧表を参考に蒸らし時間を選択してください。

4 選択が終わったら「**⊙**」スイッチを押して記録してください。



- 5元の画面に戻ってください。
- ①「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**③**」スイッチで決定してください。

②「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。

> 91℃ チュウシュツ カノウテ゛ス

●蒸らし時間一覧

	1 11.11.1 ==
表示	抽出内容
<off></off>	 機能を使用しない。
10s On/10s Off	10 秒間給湯し、10 秒間蒸らしをおこなったあと、残りの時間分の給湯をおこなう。
20s On/20s Off	20 秒間給湯し、20 秒間蒸らしをおこ なったあと、残りの 時間分の給湯をおこ なう。
30s On/30s Off	30 秒間給湯し、30 秒間蒸らしをおこ なったあと、残りの 時間分の給湯をおこ なう。
40s On/40s Off	40 秒間給湯し、40 秒間蒸らしをおこ なったあと、残りの 時間分の給湯をおこ なう。
50s On/50s Off	50 秒間給湯し、50 秒間蒸らしをおこ なったあと、残りの 時間分の給湯をおこ なう。
60s On/60s Off	60 秒間給湯し、60 秒間蒸らしをおこ なったあと、残りの 時間分の給湯をおこ なう。

- ※この動作は、「BREW」スイッチに設定された コーヒーの抽出量(抽出時間)内でおこなわれ る動作です。
- ※「BREW」スイッチのコーヒーの抽出量(抽出時間)を確認する場合は、26ページを参照して確認してください。

また、コーヒーの抽出量(抽出時間)を変更する場合は、26ページまたは24ページを参照して変更をおこなってください。

抽出スケジュールの選択[チュウシュツ スケジュール]

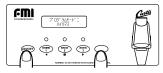
抽出方法を選択し設定できます。

※「Off」以外を選択すると『ムラシ ジ カン セッテイ』 の設定が無効になります。 (28ページ参照)

1「ON/OFF」スイッチを押して電源を切ってください。



2シフトスイッチを押したまま「ON/OFF」スイッチを長押ししてください。

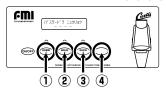


フ゜ロク゛ラムモート゛ニ ハイリマス

●下の画面の表示がでるまで押してください。

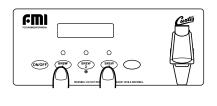
ハ゜スワート゛ヲ ニュウリヨク

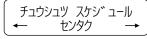
- **3**パスワードを入力します。 図のように①→②→③→④の順番で スイッチを押してください。
- ●工場出荷時のパスワードは①②③④です。



4プログラムモードの画面が表示されます。

<7° □2° 54 X=1-> ← センタ2 → **1** 「◀」または「▶」スイッチを押して 『チュウシュツ スケジュール』を選び、「**⑤**」スイッ チで決定してください。

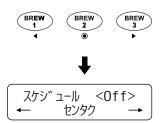




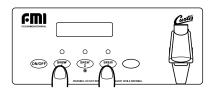


チュウシュツホ゛タンヲ センタクシテクタ゛ サイ

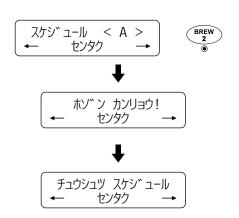
- **2**いずれかの「BREW」スイッチを選択してください。
- ●選択されたスイッチのランプが点灯します。



3 [◀] または 「▶] スイッチを押して抽出方法を選んでください。



●抽出方法は、右の一覧表を参考に選択して ください。 **4** 選択が終わったら「**⊙**」スイッチを押して記録してください。



- 5元の画面に戻ってください。
- ①「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。

②「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。

> 91℃ チュウシュツ カノウテ゛ス

●抽出方法一覧

抽出方法一覧	
表示	抽出内容
スケーシ゛ュール <off></off>	機能を使用しない。
スケーシ゛ュール <a>	10 秒間給湯し、5 秒間休止する動作を4回繰り返したあと、残りの時間分の給湯をおこなう。
スケーシ゛ュール 	60 秒間給湯し、そのあと5 秒間休止し 10 秒間給湯する 動作を 3 回繰り返したあと、 残りの時間分の給湯をおこな う。
スケーシ゛ュール <c></c>	25 秒間給湯し、10 秒間休止 する動作を 5 回繰り返したあ と、残りの時間分の給湯をお こなう。
	設定した時間給湯し → 設定した時間休止 → 設定した回数繰り返したあと、残りの時間分の給湯をおこなう。
スケーシ゛ュール <d></d>	クリカエシ カイスウ: 繰り返し回数(1~20回) キュウトウシ・カン: 給湯時間(5~150秒間、5秒刻み) キュウシシ・カン: 休止時間(5~150秒間、5秒刻み)
スケージュール < E>	最大9回までの分割給湯が可能。8回目までの分割給湯時間(キュウウジがか)を休止時間(キュウウジがか)を任意に設定する。給湯時間を0と入力すると、そこで分割給湯設定は終了する。また、分割給湯の合計時間が抽出設定時間を超えると、する。・クリカエシがおか:分割給湯番号表示(1~8)・キュウトウジがか:給湯時間(0~150秒間、1秒刻み)・キュウシジがか:休止時間(0~150秒間、1秒刻み)

※この動作は、「BREW」スイッチに設定されたコーヒーの抽出量(抽出時間)内でおこなわれる動作です。

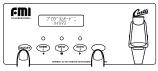
抽出後の後垂れ時間設定[アトダレジカン セッテイ]

コーヒー抽出後のファンネル内に残ったお湯 が真空ポットに落ちきるまでの後垂れ時間を 設定します。

1「ON/OFF」スイッチを押して電源を切ってください。



2シフトスイッチを押したまま「ON/OFF」スイッチを長押ししてください。

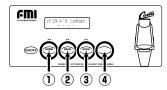


フ゜ロク゛ラムモート゛ニ ハイリマス

●下の画面の表示がでるまで押してください。

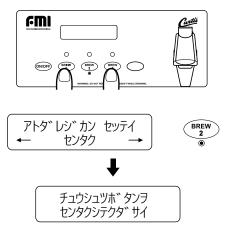
ハ゜スワート゛ヲニュウリョク

- **3**パスワードを入力します。 図のように①→②→③→④の順番で スイッチを押してください。
- ●工場出荷時のパスワードは①②③④です。

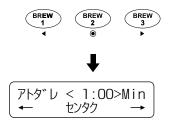


4プログラムモードの画面が表示されます。

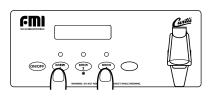
<7° □2° 54 X=1-> ← 2292 → **1**「◀」または「▶」スイッチを押して 『アトダレジカン セッテイ』を選び、「**⑤**」スイッ チで決定してください。



- **2** いずれかの「BREW」スイッチを選択してください。
- ●選択されたスイッチのランプが点灯します。

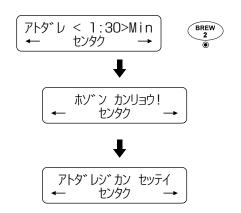


3 「**◄**」または「**▶**」スイッチを押して後 垂れの時間を設定してください。



アトタ゛レ < 1:30>Min ← センタク → 後垂れ時間設定範囲: OFF、5秒~5分(5秒刻み)

4 設定が終わったら「**⊙**」スイッチを押して記録してください。



- 5元の画面に戻ってください。
- ①「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。



②「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。

> 91℃ チュウシュツ カノウテ゛ス

●設定時間について

設定時間は、シャワーヘッドからの給湯が 終了してからの時間です。

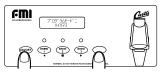
温水タンクの温度設定[オンドセッテイ]

温水タンク(本体内部)の温度設定の変更方法について説明します。

1「ON/OFF」スイッチを押して電源を切ってください。



2シフトスイッチを押したまま「ON/OFF」スイッチを長押ししてください。

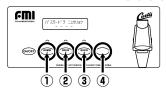


フ゜ロケ゛ラムモート゛ニ ハイリマス

●下の画面の表示がでるまで押してください。

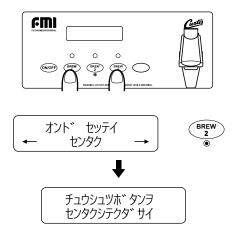
ハ゜スワート゛ヲ ニュウリョク

- **3**パスワードを入力します。 図のように①→②→③→④の順番で スイッチを押してください。
- ●工場出荷時のパスワードは①②③④です。

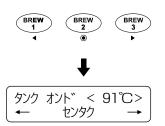


4プログラムモードの画面が表示されます。

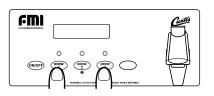
<7° □5° ¬5\ X=2-> ← センタケ → **1** 「◀」または「▶」スイッチを押して 『オンド セッテイ』を選び、「**⊙**」スイッチで 決定してください。



- **2**いずれかの「BREW」スイッチを選択してください。
- ●選択されたスイッチのランプが点灯します。



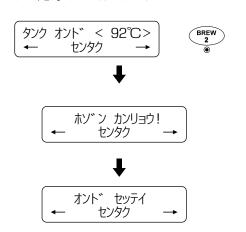
3 [◀] または [▶] スイッチを押して設定温度を変更してください。



タンク オント゛ < 92℃> ← センタク →

温度設定範囲:80℃~94℃

4 設定が終わったら「**⊙**」スイッチを押して記録してください。



- 5元の画面に戻ってください。
- ①「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。



②「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「●」スイッチで決定してください。

> 92℃ チュウシュツ カノウテ゛ス

パスワードの変更[パスワード ヘンコウ]

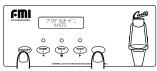
プログラムモードに入るためのパスワードは、お客様にて変更できます。

ここでは、パスワードの変更方法について説 明します。

1「ON/OFF」スイッチを押して電源を切ってください。



2シフトスイッチを押したまま「ON/OFF」スイッチを長押ししてください。

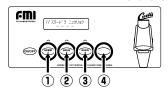


フ゜ロク゛ラムモート゛ニ ハイリマス

●下の画面の表示がでるまで押してください。

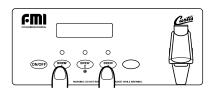
ハ゜スワート゛ヲニュウリョク

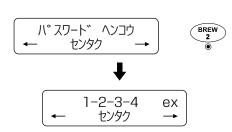
- **3**パスワードを入力します。 図のように①→②→③→④の順番で スイッチを押してください。
- ●工場出荷時のパスワードは①②③④です。



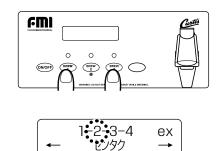
4プログラムモードの画面が表示されます。

<7° □2° ¬5\ X=2-> ← センタク → **1**「◀」または「▶」スイッチを押して 『パスワード ヘンコウ』を選び、「**⑨**」スイッ チで決定してください。





2「**◀**」または「**▶**」スイッチを押して、 変更したい桁を選択してください。



選択された桁数は、点滅に変わります。

3「**○**」スイッチを押すごとに数値が変わります。





● 数値は、「**⑥** 」スイッチを押す毎に下記のように変わります。

4 設定が終わりましたら「ex」を選択し、「**③**」スイッチを押して決定してください。

『パスワードヘンコウ』の画面に戻ります。







ハ°スワート゛ヘンコウ **センタク**

- 5元の画面に戻ってください。
- ①「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。

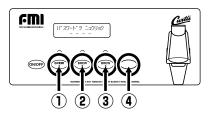
Exit
← センタク →

②「◀」または「▶」スイッチを押して『Exit』 を選び、「**⑥**」スイッチで決定してください。

> 91℃ チュウシュツ カノウテ゛ス

●パスワードのスイッチ

パスワードの数値は、操作パネル(下図)の 4つのスイッチに該当します。



プログラムモードに入る際は、上の図を参考 にスイッチを操作して、設定されたパスワー ドを入力してください。

パスワードを変更されていない場合(工場出荷時)の設定は「1-2-3-4」になっています。

据え付けかた

据え付け前の準備

■ 水道

- 1. この機械へ給水するために、水道栓は、ステンレスフレキシブルホースが取り付けられるように、 コックの先に「G1/2オスネジ」付きのものをご用意ください。
- 2. 質の良いコーヒーを供給するためと、機械を長持ちさせるため、必ず浄水器(別売品)を付けてください。
- 3. 水道圧力は、流れている状態でO.1 MPa 以上必要です。
 O.1 MPa 未満の場合は、機械の調整を要しますので、お買上げ店にご連絡ください。
- 4. 給水に使用する水は、必ず飲料水を使用してください。 飲料水以外の水は、健康障害の原因になります。
- 5. 凍結の恐れのある場所へは据え付けないでください。 故障の原因および、給水管の破裂から浸水し、周囲を濡らす原因になります。 寒冷地など、凍結の恐れのある場所への据え付けの場合は、お買上げ店にご相談ください。

■ 電源

- 1. 下記の電源設備が必要です。
- 2. 本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備を設けてください。
- 3. アース端子は、必ず設けてください。 アースは、電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。
- 4. 電源に近いところ (できれば1 m以内) に据え付けてください。 電源コードの長さは約2.5mです。
- 5. 本機の電源コードを電源設備に接続する際、電源コードが長すぎる場合は、束ねたりせず少し余裕を持たせて適切な長さにカットして接続してください。

据え付け

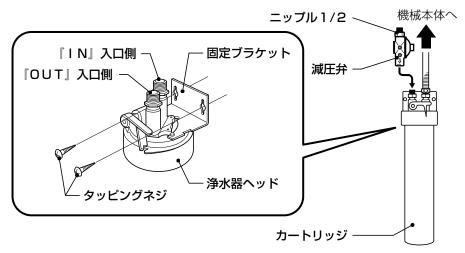
■ 据え付け場所

- 1. 水平で丈夫なカウンター、または据付台に、スイッチ部が正面にくるようにして据え付けてください。カウンターが傾斜していたり不安定ですと、転倒、落下する恐れがあり危険です。
- 2. 据付台の下には、浄水器 (別売品)、配管設備のスペースが必要です。 目安として、機械本体と同等のスペース (面積) を確保してください。
- 3. 風通しの良い所へ据え付けてください。湿気の多いところは、機械の寿命を短くしますので避けてください。
- 4. 直射日光の当たる所や、機械の周囲温度が32℃を超える高温の場所には据え付けないでください。
- 5. 給水の便利なところへ据え付けてください。
- 6. 振動のない所へ据え付けてください。

■ 水道配管

お願い

- ・水道水内のゴミや不純物等により、水質が悪くなったり機械故障の原因になりますので、必ず浄水 器をつけてください。また、浄水器を取り付けないと、コーヒーの味に影響を与えます。
- 1. 浄水器ヘッドの固定ブラケットを、据付台下の壁面にタッピングネジか釘で取り付けてください。

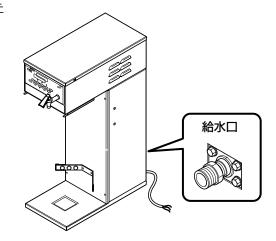


2. カートリッジを浄水器ヘッドに取り付けてください。 浄水器カートリッジの取り付けかた(取り外しかた)は、カートリッジに同梱されている取扱説 明書をご覧ください。

- 3. 浄水器内部を洗浄してください。 浄水器は、機械に給水ホースを接続する前に、約3分間水を流して内部を洗浄してください。
 - 1) 減圧弁の「1N」側にニップル1/2を取り付けてください。
 - 2) 浄水器「IN」側に減圧弁の「OUT」側を取り付け、水道栓と減圧弁の「IN」側をステンレスフレキシブルホース(1.5m)で接続してください。
 - 3) 浄水器「OUT」側に、ステンレスフレキシブルホース(1.5m)を接続し、ホースのもう 一方の端を排水孔または、排水溝へ差し込んでください。
 - 4) 水道栓を開いて、約3分間水を出し、内部のゴミやホコリなどを流し取ってください。
 - 5) 内部の洗浄が終われば、「OUT」側に接続した ステンレスフレキシブルホースのもう一方の端 を、機械背面の給水口に接続してください。

お願い

・配管の際は、ネジ部を必要以上に締め付けずに、 水が漏れない程度にしてください。



4. 配管の接続が完了しましたら、水道の元栓を開け、配管部に水漏れがないか確認してください。

お願い

・浄水器は、条件により異なりますが、半年または 1 年毎にカートリッジを交換してください。交換につきましては、お買上げ店にご相談ください。

■ 電気配線

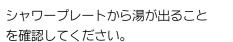
- 1. 本体の電源コードを本機専用電源に接続してください。
- アース線を(緑色の線)をアース端子に接続してください。
 アースは必ず取ってください。

据え付け後の動作確認

- 1. 水道の元栓と浄水器の栓を開いてください。
- 本機専用電源(漏電遮断器付サーキットブレーカー)を『ON(入)』にしてください。
- 本機の背面にある主電源スイッチを「ON(入)」 にしてください。ディスプレイ『CURTIS』 と表示されます。
- 4. 操作パネルのON/OFFスイッチ®でを「ON(入)」にしてください。
 - 1) ディスプレイのバックライトが点灯し、自動的に温水タンクへの給水が始まります。 このとき、ディスプレイに『キュウスイチュウ』 と表示されます。給水時間は、約1分程度です。 (水道水の水圧により多少前後します。)
 - 2) 給水が完了しますと、自動的に温水タンクに電源が入り、温水タンクの昇温が始まります。 ディスプレイには『ショウオンチュウ』と表示されます。昇温時間は、約10分です。(水道水の温度や室温により多少前後します。)

給水および昇温が終了している場合は、『チュウシュツ カノウデス』と表示されます。 『チュウシュツ カノウデス』が表示されていない 場合は、抽出がおこなえません。表示されるまで 待ってください。

- 5. ファンネル、真空ポット(せんキャップは取り外した状態)を本体にセットしてください。
- 6. BREWスイッチを押してください。



- 7. 確認後、ON/OFFスイッチ®©FFを押して、 抽出を停止させてください。
- 8. 本体背面の主電源スイッチを切ってください。
- 9. 真空ポットにたまった湯を捨ててください。

これで据付け完了です。



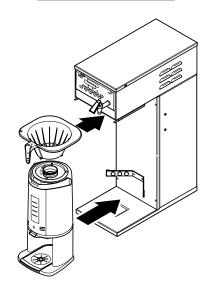
CURTIS



キュウスイチュウ

ショウオンチュウ

91℃ チュウシュツ カノウテ゛ス





BREW

故障の診断と手当

故障かなと思われ修理を依頼する前に、次の項目を確認してください。

症状が改善されないときや「手当」の欄に「お買上げ店へ連絡してください。」と記載されている場合は、 本機専用電源を『OFF(切)』にして、早急にお買上げ店へ連絡してください。

※ご連絡の場合は、本機の型式名・機番お買上げ日・故障状況(できるだけ詳しく)をお知らせください。

状 態	診 断	手 当		
	本体背面の主電源スイッチが「O FF(切)」になっていませんか?	『OFF(切)』になっているときは、 『ON(入)』にしてください。		
ON/OFF スイッチを押して も電源が入らない。	本体背面のサーキットブレーカー がはたらいているか確認してくだ さい。	本体背面のリセットボタンを押してく ださい。再度、サーキットブレーカー がはたらく場合は、お買上げ店へ連絡 してください。		
	本機専用電源が「OFF(切)」に なっていませんか?	『OFF(切)』になっている場合は、 『ON(入)』にしてください。		
	停電ではありませんか?	通電するのを待ってください。		
	画面に『ショウオンチュウ』の表示がでて いませんか?	温水タンクが昇温し、画面に「チュウシュツ カ /ウデス」の表示がでるのを待ってください。		
BREWスイッチを押して もコーヒーが抽出されない。	画面に『ショウデンリョク モード』の表示 がでていませんか?	ON/OFF スイッチを押し、温水タンク が昇温し、画面に『チュウシュッ カ/ウデス』の 表示がでるのを待ってください。		
	水道栓は、開いていますか?	水道栓を閉じている場合は、開けてく ださい。		
	浄水器の栓は、開いていますか?	浄水器の栓を閉じている場合は、開け てください。		
本機の下から水が漏れている。	_	水道栓を閉じ、本機専用電源を 『OFF(切)』にしてからお買上げ店 へ連絡してください。		
漏電遮断器が切れる。	漏電遮断器のレバーの位置が「OFF(切)」になっていませんか?	漏電遮断器が「OFF(切)」に作動した場合には、お買上げ店へ連絡してください。レバーが「OFF(切)」になっていると漏電している可能性があります。無理にレバーを「ON(入)」にすると、感電や火災の原因になります。		
電源コードが異常に熱くなる。	_	お買上げ店へ連絡してください。		
電源コードを折り曲げると 通電したり、しなかったり する。	_	お買上げ店へ連絡してください。		

■ エラーメッセージについて

エラーメッセージ	診断	手 当		
ext(****)	水道栓は、開いていますか?	水道栓を閉じている場合は、開けて ください。		
‡107X1 I5-	浄水器の栓は、開いていますか?	閉じている場合は、開けてください。		
()**** +=+++++++++++++++++++++++++++++	水道圧力は流れている状態で、 〇. 1 MPa 以上ありますか?	○. 1 MPa に満たない場合は、お買上 げ店へご相談ください。		
給水エラー	浄水器のカートリッジは、定期 的に交換されていますか?	お買上げ店へ連絡してください。		
ext(****) オント*センサー エラー ***(***)**** オント*センサー エラー 温度センサーエラー	_	お買上げ店へ連絡してください。		
ext(****) オンド イシ゛ョウ ***(***)**** オント゛イシ゛ョウ 温度異常	温水タンクの温度が98℃以上 になっている。	お買上げ店へ連絡してください。		

■ エラー表示の解除について

問題を解決したあと、エラー表示を解除する場合は、

●スイッチを5秒間長押しする、または本体背面の主電源スイッチを切ってください。



エフ・エム・アイ商品保証書

《本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。保証期間経過後の修理等につきましては、お買上げ店にご相談ください。》

●保証期間

保証の効力は、商品お買上げと同時に発生いたします。 その期間は、1年間有効とし、機器本体を対象とします。

●保証規定

- 1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、お買上げ店が「無料修理」いたします。
- 2. 無料修理を受ける場合は、お買上げ店にご依頼のうえ、出張修理に際しまして本書をご提示ください。
- 3. 保証期間内でも次の場合には「有料修理」となります。
 - 1)ご使用上の誤り、および製品の改造や不当な修理により発生した故障および損傷。
 - 2)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧その他の外部要因による 故障および損傷。
 - 3) 車輌、船舶に搭載して使用された場合の故障および損傷。
 - 4) お買上げ後の転倒、落下や取付場所の移動などによる故障および損傷。
 - 5) 本書の提示がない場合。
 - 6) 本書にお客様名、お買上げ年月日、お買上げ店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 7) 指定外の使用電源(電圧、周波数)の使用による故障および損傷。
 - 8) 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 9) 消耗部品は、保証の対象範囲から除外させていただきます。
 - ※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げ店にお問い合わせください。

●修理対応期間(補修用性能部品の保有期間)

当社では、本製品の修理対応期間(補修用性能部品の保有期間)を販売打ち切り後1〇年とさせていただいております。修理対応期間(補修用性能部品の保有期間)を終了している場合、修理のご依頼をお受けできないことがあります。

ā	品 名		小型ブルーワー 【カーティス】							
型 式			□ A	LP-2	2GT(P) POT		製造番号		
お	ご芳名	i								様
客 様	ご住所	i	₹				TE	L.	()
お買上げ店	店名・住	所								
お	買上げ日			年	月	日	;	無料修理保証	期間	お買上げ日より1年間

株式会社エフ・エム・アイ

東京本社:〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目8番14号 Tel.03(3436)9470 大阪本社:〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3丁目11番31号 Tel.06(6969)9393

営業所札幌: 〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5丁目4番1号 Tel. 011(813)8651

仙 台:〒983-0034仙台市宮城野区扇町2丁目1番9号 Tel.022(238)5711

名古屋: 〒454-0822 名古屋市中川区四女子町2丁目46番地 Tel. 052(361)7891 広 島: 〒731-0102 広島市安佐南区川内6丁目43番9号 Tel. 082(876)1855

福 岡: 〒812-0839 福岡市博多区那珂1丁目30番21号 Tel. 092(481)2931

サービス 盛 岡:〒020-0124盛岡市厨川4丁目14番5号 Tel.019(648)5390 ステーション 金 沢:〒921-8027金沢市神田1丁目23番11号 Tel.076(243)7810

四 国:〒768-0012香川県観音寺市植田町155番地1 Tel.0875(57)5161

鹿児島:〒890-0073 鹿児島市宇宿1丁目15番8号 Tel. 099(263)8281 東日本修理センター:〒130-0011東京都墨田区石原4丁目35番7号 Tel. 03(5819)1280

ホームページ http://www.fmi.co.jp/